



住民満足度調査の結果をお知らせします。

町では、第5次長期総合計画が平成30年度に終わることから、現在「第6次長期総合計画」を策定しています。策定作業の一環として、町の施策に対する住民満足度調査を今年5月に実施しました。この調査は2年に一度実施していますが、今回は満足度調査の項目に加え、長期総合計画策定のために「まちの将来像」「人口減少への対応」「今後の土地利用」などの設問も加えています。その結果をお知らせします。



～住民満足度調査～

調査対象：町内在住18歳以上のかた1,500人（無作為抽出）
 実施期間：平成29年5月15日～31日
 調査方法：調査票を郵送し、返送用封筒により郵送提出
 回収結果：559人（回収率37.3%）
 満足度調査：現在、町で実施している施策についての満足度を聞いています。
 満足度採点 5点（満足）・4点（やや満足）・2点（やや不満）・1点（不満）
 必要度調査：現在、町で実施している施策の今後の必要性について聞いています。
 必要度採点 5点（充実拡大）・4点（現状維持）・2点（少し減らす）・1点（あまり必要ない）

調査結果は全回答採点の平均により表しています。「わからない」の回答は集計に含めていません。また、前回住民満足度調査（平成28年2月実施）との比較も示しました。

表A：各政策分野の必要度と満足度

| 分野 | 政策分野 | 満足度平均点 | 前回の結果 | 必要度平均点 | 前回の結果 |
|-----|---------------|--------|-------|--------|-------|
| I | 生活環境に関する施策 | 3.3 | 3.4 | 4.2 | 4.2 |
| II | 健康・福祉に関する施策 | 3.5 | 3.4 | 4.3 | 4.4 |
| III | 都市・街づくりに関する施策 | 3.2 | 3.5 | 4.3 | 4.3 |
| IV | 産業・観光に関する施策 | 3.1 | 3.2 | 4.2 | 4.3 |
| V | 教育・文化に関する施策 | 3.2 | 3.5 | 4.3 | 4.3 |
| VI | 役場に関する施策 | 3.4 | 3.4 | 4.2 | 4.4 |
| | 全体平均 | 3.3 | 3.4 | 4.3 | 4.3 |

●表の中で色が付いた欄は、施策満足度が平均(3.3点)より低いことを、また、色数字の数値は前回集計結果より低くなっていることを表しています。

表B：今後、重点的に取り組むべき(必要度は高いが満足度が低い)施策ランキング

| | 施策(必要度の高い順) | 満足度平均点 | 必要度平均点 | 満足度/必要度 |
|---|------------------|--------|--------|---------|
| 1 | 空き家対策の推進 | 2.3 | 4.3 | 0.53 |
| 2 | 安全で便利な道路の整備と維持管理 | 2.8 | 4.6 | 0.61 |
| 3 | 都市施設・公共交通の充実 | 2.9 | 4.2 | 0.69 |
| 4 | 学校施設・サービスの充実 | 3.2 | 4.6 | 0.70 |
| | 広域行政の推進 | 3.1 | 4.4 | 0.70 |
| 5 | 企業誘致の推進 | 3.1 | 4.4 | 0.70 |
| | 観光と地場産品の振興 | 3.1 | 4.4 | 0.70 |
| 6 | 公民館・図書館の充実 | 3.1 | 4.3 | 0.72 |

●満足度/必要度は、必要度の高い施策に対する満足度の割合です。この値が低いほど、今後特に重点的に取り組むべき施策といえます。

分野I：生活環境に関する施策

| No. | 調査項目(施策内容) | 役場の主な取り組み(施策や事業の概要) | 満足度平均点 | 前回の結果 | 必要度平均点 | 前回の結果 |
|-----|--------------------|---------------------------------------------------------------|--------|-------|--------|-------|
| 1 | 地域コミュニティの活性化 | 集会所の建設、協働のまちづくり事業交付金(地区活動に対する補助)の推進、集会所・生活センターの維持管理や活用の推進など | 3.4 | 3.4 | 3.9 | 3.9 |
| 2 | 環境美化の推進 | 町内一斉清掃実施、不法投棄の監視、リサイクルステーションの設置、衣類等・小型家電の回収、生ごみ処理機購入の助成など | 3.5 | 3.5 | 4.2 | 4.2 |
| 3 | 交通安全・防犯対策の充実 | 交通安全指導隊による交通安全指導、街路灯のLED化やカーブミラーの設置、防犯指導隊や各地区防犯ボランティアの活動の充実など | 3.2 | 3.4 | 4.4 | 4.4 |
| 4 | 空き家対策の推進 | 空き家の実態把握調査、空き家バンクの整備検討など | 2.3 | 2.8 | 4.3 | 4.4 |
| 5 | 消防防災体制の充実 | 消防団の活動支援、自主防災組織の育成強化(防災倉庫など) | 3.7 | 3.7 | 4.2 | 4.3 |
| 6 | 災害対策の充実 | 戸建て木造住宅の耐震診断・改修助成、防災マップの作成、スクールゾーン内通学路の危険ブロック撤去補助事業など | 3.2 | 3.3 | 4.4 | 4.5 |
| 7 | わかりやすい情報公開の推進と情報共有 | 広報おおがわら・おしらせばんの発行、ホームページによる情報発信、メール配信サービスなど | 3.8 | 3.7 | 4.1 | 4.3 |
| 8 | 広域行政の推進 | ごみ処理・消防・介護などの広域行政事務処理、みやぎ県南中核病院の運営、一目千本桜の観光連携など | 3.1 | 3.5 | 4.4 | 4.3 |
| 9 | まちづくりへの住民参加の推進 | パブリックコメント(意見公募手続)の実施、住民懇談会の実施、NPOなど住民グループの活動に対する支援など | 3.1 | 3.2 | 4.0 | 4.1 |

分野II：健康・福祉に関する施策

| No. | 調査項目(施策内容) | 役場の主な取り組み(施策や事業の概要) | 満足度平均点 | 前回の結果 | 必要度平均点 | 前回の結果 |
|-----|------------|--------------------------------------------------------------------------------------------------|--------|-------|--------|-------|
| 10 | 健康づくりの推進 | 健診・予防接種の実施、健康教室の開催、特定健診(メタボ健診)など | 3.9 | 3.8 | 4.3 | 4.3 |
| 11 | 医療体制の充実 | 仙南夜間初期急患センターの開設、休日当番医制度の維持、みやぎ県南中核病院の機能強化と運営費負担など | 3.5 | 3.6 | 4.3 | 4.4 |
| 12 | 子育て支援の充実 | 18歳までの医療費無料化(所得制限なし)、ファミリー・サポート・センターの設置、保育所・児童クラブ・子育て支援センターの運営など | 3.7 | 3.5 | 4.3 | 4.3 |
| 13 | 福祉の充実 | 地域包括支援センター運営事業、ミニデイサービス事業、介護サービス・保険制度の運営、障がい者福祉サービスの提供および助成制度(タクシー利用料、医療費)、福祉委員・民生委員の充実、生活保護相談など | 3.3 | 3.2 | 4.4 | 4.4 |
| 14 | 保険制度の充実 | 国民健康保険・後期高齢者保険制度の運営など | 3.3 | 3.4 | 4.3 | 4.3 |

●表の中で色が付いた欄は、施策満足度が平均(3.3点)より低いことを、また、色数字の数値は前回集計結果より低くなっていることを表しています。

は、満足度の低い「空き家対策」の推進、「安全で便利な道路の整備と維持管理」「都市施設・公共交通の充実」の順になっており、都市整備面の強化が特に求められています。その他、学校施設関係、産業関係の施策を重点的に取り組むほか、「広域行政の推進」が前回に比べ関心が高くなっています。

施策分野別にみた傾向

次に、施策の分野ごとに見ていきましょう。

I. 生活環境に関する施策(質問項目No.1～9)

満足度が下がっている項目が目立ちます。とくに「空き家対策の推進」は全体でも一番低い数値となっています。

空き家対策は、実態把握調査を進めています。これから対応策を検討していく段階です。評価につながっていないものと考えられます。「広域行政の推進」が0.4ポイント下がっています。町単独での解決が困難な課題が多くなるなか、連携を強めていくことが求められています。

【自由意見抜粋】

「空き家、空き地の有効活用を考えてほしい」「ごみ物の糞尿の対策」「集会所等の活用を柔軟に」「防犯メール登録の普及」「災害非常時の緊急連絡方法の工夫」「仙南の中心という土地にあぐらをかいてまちづくりが遅れている」「気軽に意見、提案のできる窓口の設置」「町の取り組みが見えない」

II. 健康・福祉に関する施策(質問項目No.10～14)

満足度が上がっている項目があり、平成28年度の施策からすると0.2ポイントアップの「子育て支援の充実」は18歳以下子ども医療費無料化などの施策、0.1ポイントア

【自由意見抜粋】

「空き家、空き地の有効活用を考えるとほしい」「ごみ物の糞尿の対策」「集会所等の活用を柔軟に」「防犯メール登録の普及」「災害非常時の緊急連絡方法の工夫」「仙南の中心という土地にあぐらをかいてまちづくりが遅れている」「気軽に意見、提案のできる窓口の設置」「町の取り組みが見えない」

「わからない」の回答は集計に含めていません。また、前回住民満足度調査（平成28年2月実施）との比較も示しました。

全体的傾向(前回との比較)

全体(表A)の政策分野別の満足度では、「健康・福祉」だけが0.1ポイント上がりましたが、ほか政策分野は0.1～0.3ポイント下がっています。特に、「産業・観光」がさらに低い数値になり、また「都市・街づくり」「教育・文化」は0.3ポイントと大きく下が

ています。「わからない」の回答が多くあり、相対的に満足度が低くなった施策もありました。町の施策の現状を幅広く発信していく必要があります。必要度は、全政策分野で4.2～4.3点の数値であり、まちの施策に対して全般的に現状より充実を求めている傾向となっています。今後の重点的施策(表B)で

ツプの「健康づくりの推進」はウォーキングの勧めなどの健康増進施策が評価につながったものと見られます。

【自由意見抜粋】

〈中核病院の利用が不便、対応にも不満〉〈待機児童対策で環境改善、出生数増につなげる〉〈病気で預かってくれる託児所を〉〈18歳までの医療費無料化は助か

る〉〈障がい者に住みやすいまちに〉〈認知症があっても住み続けられるまちに〉〈空き家をグループホーム等借上げ転用〉など

Ⅲ. 都市施設に関する施策

（質問項目No.15～19）

前回に引き続き、道路などの整備や管理は必要度が全体で一番高く、満足度が低いま

まになっていきます。調査回答でも身近な道路、側溝、街灯、除雪などの改善を望む意見が多く寄せられています。ほかにも都市整備・管理の各施策で満足度がすべて下がっている状態から、寄せられた意見を踏まえた検討が求められます。

【自由意見抜粋】

〈側溝に蓋をかけてほしい〉〈道

Ⅳ. 産業・観光に関する施策

（質問項目No.20～23）

「企業誘致の推進」では前回から満足度が0・2ポイント上がっています。これは金ヶ瀬川根地区の工業団地に企業立地が進んだことが評価されたと見られますが、「商業・サービスの活性化」も満足度が上がっています。数値は低いことから、今後も産業の活性化を求めているものと思われま

【自由意見抜粋】

〈高齢者の有償ボランティア活用〉〈商店街で地域通貨による活性化〉〈猪駆除を強化〉〈道の駅による産業・雇用の活性化〉〈道の駅は必要ない〉〈桜まじりの駐車場、渋滞、雨・マンネリの対策〉〈一目千本桜以外の観光資源、イベント企画〉〈桜樹の老木化対応〉〈工場誘致、商業施設誘致で雇用創出〉〈工場や畜産の臭い対策〉など

Ⅴ. 教育・文化に関する施策

（質問項目No.24～27）

満足度が全体的に下がる結果となりました。必要度が高い「学校施設・サービスの充実」については学校施設の老朽化や学校給食センターの整備が遅れているなどが評価が下

分野Ⅲ：都市・街づくりに関する施策

| No. | 調査項目 (施策内容) | 役場の主な取り組み (施策や事業の概要) | 満足度 平均点 | 前回の 結果 | 必要度 平均点 | 前回の 結果 |
|-----|------------------|-------------------------------------------------------|------------|-----------|------------|-----------|
| 15 | 安全で便利な道路の整備と維持管理 | 中核病院のアクセス道路の整備、町道の除雪作業、歩道・側溝の整備と維持管理など | 2.8 | 2.9 | 4.6 | 4.6 |
| 16 | 都市施設・公共交通の充実 | デマンド型乗合タクシーの運行、バス路線維持のための支援、O r g a 駐車場や駅前駐輪場等の維持管理など | 2.9 | 3.3 | 4.2 | 4.3 |
| 17 | 上水道の充実 | 安全・安心な水道水の提供、水道料金の引き下げ、自己水源施設整備、水道水の水質検査など | 3.5 | 4.0 | 4.3 | 4.3 |
| 18 | 下水道の充実 | 公共下水道の整備、雨水排水施設の整備、下水道施設の維持管理など | 3.4 | 3.7 | 4.3 | 4.4 |
| 19 | 公園・緑地の整備 | 住民参加による公園管理の推進、公園施設・遊具の維持管理など | 3.2 | 3.4 | 4.2 | 4.2 |

分野Ⅳ：産業・観光に関する施策

| No. | 調査項目 (施策内容) | 役場の主な取り組み (施策や事業の概要) | 満足度 平均点 | 前回の 結果 | 必要度 平均点 | 前回の 結果 |
|-----|----------------|--------------------------------------------------|------------|-----------|------------|-----------|
| 20 | 農業支援の充実 | 農業経営の育成支援、枝豆まつり・梅まつりの開催、農作物有害鳥獣対策、耕作放棄地の再生利用推進など | 3.3 | 3.4 | 4.2 | 4.2 |
| 21 | 商業・サービス業の活性化 | 商工会活動への支援、割増商品券の発売など | 3.0 | 3.1 | 3.9 | 4.1 |
| 22 | 企業誘致の推進 | 金ヶ瀬川根工業団地のへの企業誘致の推進、工場の新設、増設に対する支援など | 3.1 | 2.9 | 4.4 | 4.4 |
| 23 | 観光と地場産品の振興 | 桜まつりの開催、桜樹の保護や植樹、案内板の設置、地場産品を活用した商品の開発など | 3.1 | 3.1 | 4.4 | 4.5 |

分野Ⅴ：教育・文化に関する施策

| No. | 調査項目 (施策内容) | 役場の主な取り組み (施策や事業の概要) | 満足度 平均点 | 前回の 結果 | 必要度 平均点 | 前回の 結果 |
|-----|----------------|--------------------------------------------------------------------------------|------------|-----------|------------|-----------|
| 24 | 学校施設・サービスの充実 | 小中学校のトイレ洋式化、小中学校教員補助者の配置、いじめや不登校などの問題に対するこころのケアハウスの設置、新給食センター整備検討、使用食材の放射能検査など | 3.2 | 3.5 | 4.6 | 4.4 |
| 25 | 公民館・図書館の充実 | 各公民館の主催事業ならびにボランティア教室の開催と利用の推進、駅前図書館の資料の充実と情報の提供など | 3.1 | 3.4 | 4.3 | 4.2 |
| 26 | 文化・芸術の振興 | えずこホールの利用促進、文化財の保護と活用など | 3.3 | 3.6 | 4.2 | 4.2 |
| 27 | スポーツの振興 | 各種スポーツ大会の実施、総合体育館など体育施設の維持管理など | 3.3 | 3.4 | 4.2 | 4.0 |

分野Ⅵ：役場に関する施策

| No. | 調査項目 (施策内容) | 役場の主な取り組み (施策や事業の概要) | 満足度 平均点 | 前回の 結果 | 必要度 平均点 | 前回の 結果 |
|-----|-------------------|-----------------------------------------------------|------------|-----------|------------|-----------|
| 28 | 親切で親しまれる窓口サービスの推進 | 水曜日の夜間窓口実施、年度末・年度始の休日開庁、一部窓口のローカウンター化実施、職員の接遇研修実施など | 3.6 | 3.5 | 4.2 | 4.4 |
| 29 | 役場組織の行政改革の推進 | 職員数の適正管理、財政の健全化、業務の効率化・民間委託等の推進など | 3.1 | 3.2 | 4.1 | 4.3 |

●表の中で色が付いた欄□は、施策満足度が平均(3.3点)より低いことを、また、色数字の数値は前回集計結果より低くなっていることを表しています。

がった要因と思われます。公民館・図書館・文化事業・スポーツ事業ともに充実が求められています。

【自由意見抜粋】

〈小中学校のトイレ洋式化〉〈給食センターの計画が伝わっていない、早めの建替えを〉〈総合体育館にトレーナー配置を希望〉〈地区交流のために町民運動会開催〉〈図書館の蔵書やDVD等の充実を〉〈絵本のへやの方針等振り回さないで〉〈ボランティア講師に何か御礼が必要〉など

Ⅵ. 役場に関する施策

（質問項目No.28・29）

窓口サービスの満足度が0・1ポイント上がっていますが、調査回答における自由意見では町職員の対応に対する不満も多くありました。より分かりやすい情報提供とともに職員の資質向上が求められています。

【自由意見抜粋】

〈対応の悪い役場職員がいて不快になる〉〈最近役場の対応が良くなっていく〉〈職員の高質のレベルアップ、現場に強い職員の採用を〉〈役場内の雰囲気暗い〉〈町職員、議員の削減〉〈住民税を減らしてほしい〉〈役場の業務を月に何回か土

◆ 今後のまちづくりや人口減少対策、土地利用などの回答 ◆

〈選択設問・複数回答・上位5位まで記載〉

1. 大河原町が将来的に、どのような町を目指したら良いと思いますか？

| 順位 | 選 択 項 目 | 559 人中 |
|----|--------------------------------|--------|
| 1 | 医療サービスが充実し、健康づくり活動が盛んな「健康のまち」 | 283 人 |
| 2 | 地震や風水害等の災害に強く、治安が良い「安全・安心なまち」 | 239 人 |
| 3 | 安心して子どもを産み、育てることができる「子育て支援のまち」 | 230 人 |
| 4 | 高齢者や障がい者などにやさしい「福祉のまち」 | 153 人 |
| 5 | 様々な産業が盛んで活気にあふれる「産業のまち」 | 127 人 |

2. 大河原町のどのようなところに「魅力」を感じますか？

| 順位 | 選 択 項 目 | 559 人中 |
|----|--------------------------------|--------|
| 1 | 観光資源（一目千本桜、花火大会、大河原河川公園〔白鳥〕など） | 281 人 |
| 2 | 仙南地区の中心都市 | 233 人 |
| 3 | 交通の利便性（道路・鉄道・空港など） | 230 人 |
| 4 | 豊かな自然環境（川、田園、里山など） | 220 人 |
| 5 | 都市サービス（買い物、飲食、各種サービスなどの施設や環境） | 114 人 |

3. 東日本大震災後、地震、大雨（洪水）等非常時に対する備えとして行っている対策や心がけ

| 順位 | 選 択 項 目 | 559 人中 |
|----|-----------------------------------|--------|
| 1 | 非常時用の保存食料や水、乾電池などを常備している | 333 人 |
| 2 | ラジオ、懐中電灯、電池充電の携帯電話充電器、発電機等購入 | 220 人 |
| 3 | 非常時用のガソリン、灯油等を備蓄。車にガソリンを小まめに入れている | 196 人 |
| 4 | 家族間での連絡体制や集会所を決めている | 147 人 |
| 5 | ハザードマップ等から避難所までの経路を確認している | 113 人 |

4. 人口減少を緩和するために、町に期待する施策

| 順位 | 選 択 項 目 | 559 人中 |
|----|------------------------------|--------|
| 1 | 町内での雇用の創出 | 325 人 |
| 2 | 子育て世帯への支援（医療費無料化、子育て施設の充実など） | 315 人 |
| 3 | 移住・定住施策の推進 | 197 人 |
| 4 | 結婚の促進、出生率の向上 | 163 人 |
| 5 | 健康寿命の延伸（元気な高齢者づくり） | 124 人 |

5. 計画的な土地利用について、今後、優先的に整備していくべきもの

| 順位 | 選 択 項 目 | 559 人中 |
|----|-----------------------|--------|
| 1 | 医療福祉施設の整備を優先 | 248 人 |
| 2 | 道路や下水道などの生活基盤・環境整備を優先 | 208 人 |
| 3 | 商業・業務用地、工業用地の整備を優先 | 157 人 |
| 4 | 観光・レクリエーション施設の整備を優先 | 92 人 |
| 5 | 教育・文化・スポーツ施設の整備を優先 | 90 人 |

曜日としてほしい〉〈ふるさと納税の品が魅力が薄いく〉など

町では、今回の住民満足度調査と自由意見の厳しい結果

を厳粛に受け止め、新しい長期総合計画に反映させてまいります。また、今後の施策展開や業務改善のための指針とさせていただきます。

なお、アンケートの結果の詳細は、町ホームページでも公開していますので、こちらもぜひご覧ください。